

第1回 中国古代瓦研究集会

【テーマ】 「実物資料と図像資料からみた古代中国の屋根」

屋根は、単なる建物の構成部分というだけではなく、都市景観の一部として政治的意味を持つ象徴でもあり続け、屋根の様式や、屋根材である瓦の生産・使用状況は地域・時代とともに変化してきました。近年、中国古代瓦の関連調査と研究が盛んに行われるようになってきましたが、より大きなコンテキストにおける瓦の検討も待ち望まれています。本研究集会では実物資料と図像資料の両面から、古代中国の屋根と屋根材について皆さんに講演いただくとともに、活発な意見交換ができることを望んでおります。

日程：2024年3月30日（土） 14:00~16:30

開催形式：対面・オンライン形式併用

場所：金城大学・人間社会科学部棟 S202 教室（石川県白山市笠間町 1200 番地）

* オンライン参加を希望される方は、3月28日（木）までに lyumeng@kinjo.ac.jp（呂夢）までメールでご連絡ください。折り返し Zoom URL を送信いたします。（☆を@に変更してください。）

14:00~14:05 趣 旨

14:05~14:45 呂 夢（金城大学）：「古代中国における蓮華文瓦当の地域間交流とその影響」

14:45~15:15 蘇 哲（金城大学）：「出土資料からみた十六国北朝時代の瓦葺き屋根」

15:15~15:45 陳斯雅（金沢大学）：「陶窯と瓦窯からみた南北朝～隋唐時代の瓦生産」

15:45~16:15 齊藤希（奈良県立橿原考古学研究所）：「中国における瓦の起源」

16:15~16:30 継往と開来：古代中国瓦研究への待望

主催：

若手研究 (21K13134) 「中国における蓮華文瓦当の系譜とその拡散—三次元計測による製作技術の解析を中心に—」

学術変革領域研究 (A) 公募研究 (21H05364) 「中国における造瓦技術の遡源的研究—新石器時代晩期の黄河中流域を起点として—」

共催：

金城大学人間社会科学部